

～「グローバル3資産ファンド 愛称：ワンプレートランチ」を含む3銘柄～

投資信託銘柄追加のお知らせ

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、3月26日（月）約定分より、投資信託3銘柄を取扱い銘柄に追加いたします。今回の追加により、弊社取扱い投資信託の銘柄数は72銘柄となります。

また、当社では1月29日（月）～4月27日（金）15：00までの期間中に楽天証券が指定する投資信託をお買い付けいただいたお客様の中から毎月抽選で50名様に楽天証券ポイント10,000ポイントをプレゼントする「投資信託ビッグチャンスキャンペーン」を実施いたしております。当該銘柄は、キャンペーン該当商品に追加されます。

背景と目的・狙い

株式、債券、REITで運用する資産分散ファンドの純資産額が急拡大しており、2007年1月にその規模は4兆円を超えました。資産分散ファンドは1本で資産の分散を行うことができるため、値動きの大きな資産に投資する場合、安定的に運用することが可能となるメリットがあります。弊社では、多くの資産分散ファンドの中でも世界の債券、株式、リートに分散投資し、好パフォーマンスで人気の「グローバル3資産ファンド 愛称：ワンプレートランチ」を取扱い銘柄に追加することといたしました。

また、過去1年間のトータルリターン53.6%（*1）と驚異的なパフォーマンスで人気の「アジア製造業ファンド」および、オンライン証券初の取扱いとなるスパークスアセットマネジメント株式会社による、投資信託「スパークス・M&S・ジャパン・ファンド 愛称：華咲く中小型」の取扱いも同時に開始いたします。

* 1 モーニングスター社HPより

各投資信託の特徴について

「グローバル3資産ファンド 愛称：ワンプレートランチ」

- ・ 世界の債券、株式、不動産投資信託（リート）に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。

（設定・運用 三井住友アセットマネジメント株式会社）

「アジア製造業ファンド」

- ・ 日本を除くアジア各国の株式への投資により信託財産の成長を図ることを目標として、積極的な運用を行うことを基本とします。
- ・ 日本を除くアジア各国の証券取引所に上場されている製造業の株式を主要投資対象とします。

（設定・運用 ベアリング投信投資顧問株式会社）

「スパークス・M&S・ジャパン・ファンド 愛称：華咲く中小型」

- ・ 信託財産の中長期的な成長を目標に、積極的な運用を行うことを基本とします。
- ・ 主としてマザーファンドの受益証券への投資を通じて、国内の上場株式に実質的に投資します。

（設定・運用 スパークスアセットマネジメント株式会社）